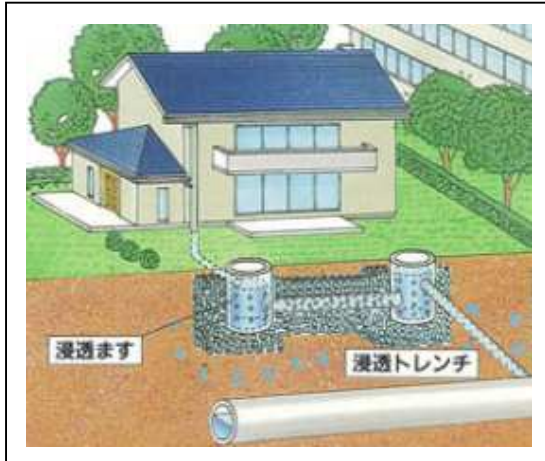


雨水浸透施設設置助成金のご案内

雨水浸透施設の設置は、敷地内に降った雨を地中に浸透させることで大雨による浸水被害の軽減することができます。豊島区では、個人が所有する住宅等に雨水浸透施設を設置していただける方に、整備にかかる費用の一部助成を行っています。



●雨水浸透ます

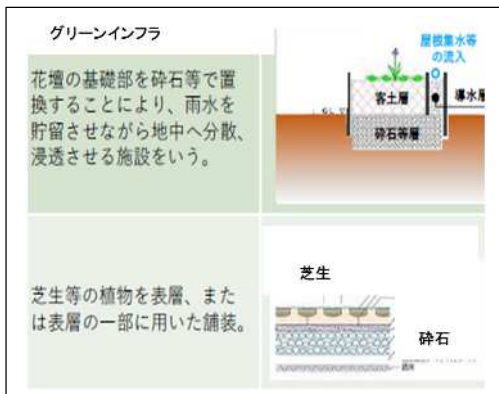
雨水浸透ますの中に雨水を一時的に貯留し、底面と側面に開いた穴から雨水を地中に浸透させていきます。

●雨水浸透トレンチ

穴の開いたパイプの周りに碎石を充填し、雨水浸透ますから流れ込んだ雨水を地中に浸透させていきます。

●グリーンインフラ施設

自然が有する機能を活用し緑化等を伴う雨水浸透施設です。芝生や花壇、植栽の下に一定の厚さの碎石を設置することで、雨水の貯留、浸透をさせていきます。



1. 助成制度の概要

(1) 助成対象施設

- ① 雨水浸透ます
- ② 雨水浸透トレンチ
- ③ グリーンインフラ施設
- ④ 既存住宅において、①～③の施設設置に伴う既存施設への接続工事

(2) 助成の要件

- ・豊島区内の個人が所有する住宅等（敷地面積 500 m²以上の新築等は除く）。ただし、仮設建築物は除きます。

- ・土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域内でないこと。

（東京都建設局ホームページ掲載 <https://www2.sabomap.jp/tokyo/> 参照）

- ・申請年度の1月15日（土日にあたる場合は、前営業日）までに工事完了届（第4号様式）が提出できること。

（3）助成対象者

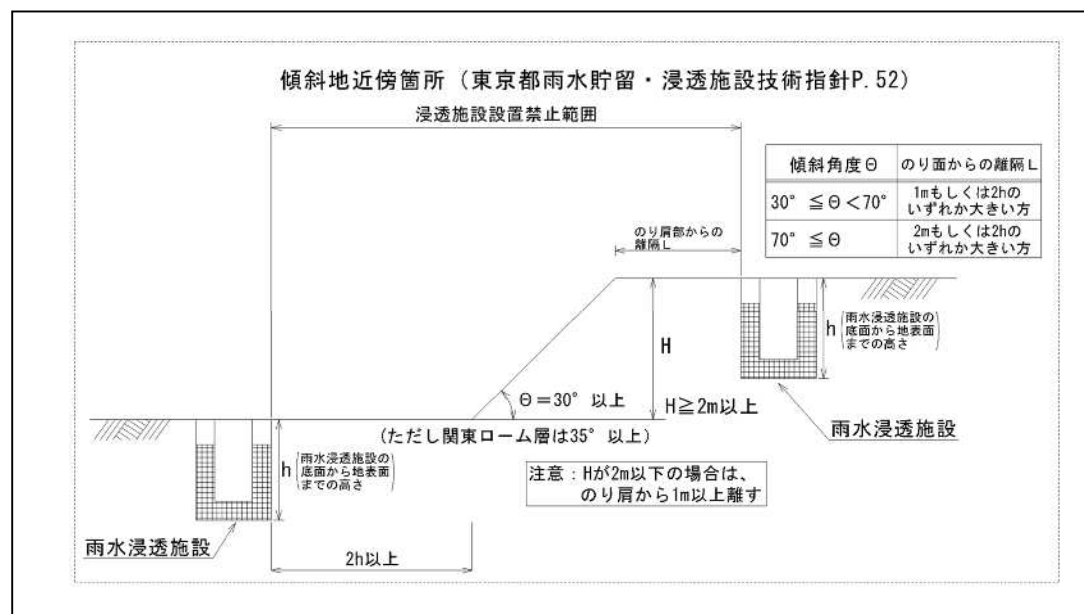
- ・助成の対象となる住宅等の所有者（個人に限る）です。

（4）助成額

助成額は、予算の範囲内で1件55万円を限度として、区が算定した額又は工事に要した額のいずれか小さい額とします。

2. 設置条件

（1）傾斜地近傍箇所には設置できません。



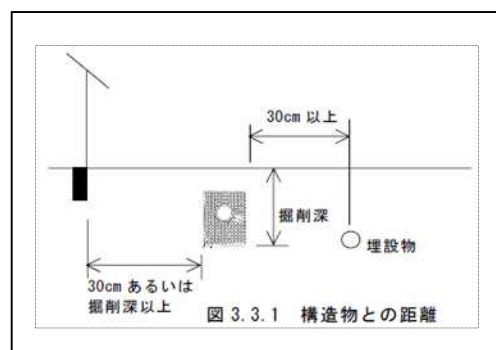
（2）屋根に降った雨水を浸透させるために設置するもの。

雨樋を雨水浸透ますに接続もしくは、グリーンインフラ施設へ雨水が流れ込むようにしてください。

（3）設置位置

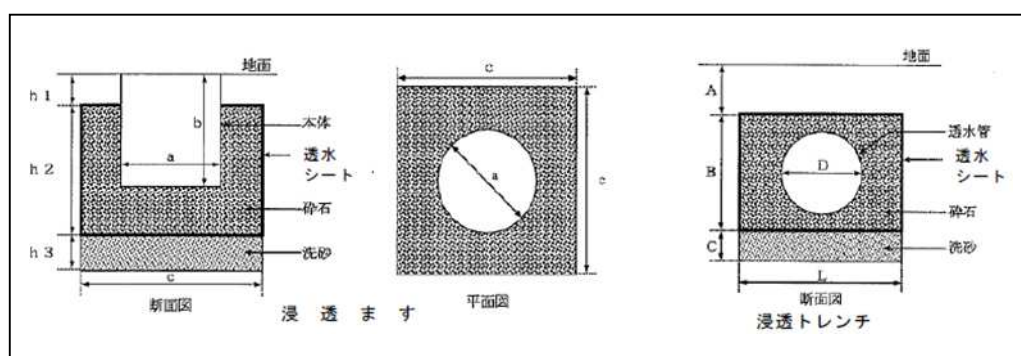
- ①雨水浸透ますを2箇所以上設置する場合は、1.5m以上離して設置してください。

②浸透施設の設置場所は、建物等への影響を考慮して、基礎から 30 cm以上あるいは浸透施設の掘削深に相当する距離を離して設置してください。また、地下埋設物が有る場合には 30 cm以上離してください。



③標準工事の仕様を満たす雨水浸透施設を設置してください。

●雨水浸透ます、浸透トレンチ標準工事図



○浸透ます

型番	ますの径 a (mm)	深 さ b (mm)	h 1 土被り (mm)	h 2 碎石厚 (mm)	h 3 砂 厚 (mm)	施設幅 c (mm)	設計水頭 (h2+h3) (mm)	比浸透量 (m ²)	単 位 浸 透 量 (m ³ /個・hr)	空 隙 貯 留 量 (m ³ /個)	単位貯留 ・ 浸透量 (m ³ /個・hr)
P I	150	400	100	390	25	300	0.415	2.066	0.234	0.016	0.250
P II	200	400	100	390	25	400	0.415	2.679	0.304	0.028	0.332
P III	250	500	100	510	30	500	0.540	4.010	0.455	0.057	0.512
P IV	300	500	100	510	30	600	0.540	4.722	0.535	0.083	0.618
P V	350	600	100	630	35	700	0.665	6.384	0.724	0.139	0.863
P VI	400	600	100	630	35	800	0.665	7.196	0.816	0.182	0.998
P VII	500	800	100	880	50	1000	0.930	11.582	1.313	0.397	1.710

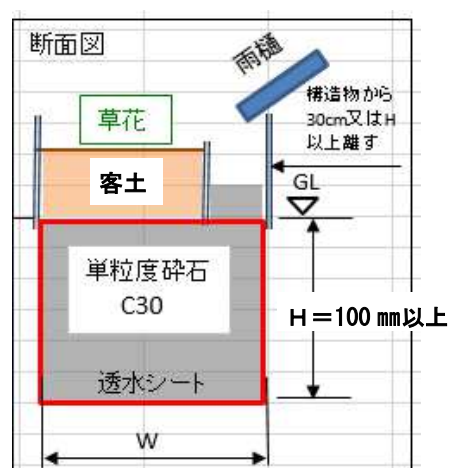
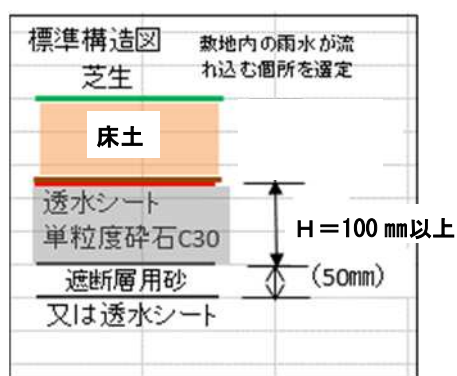
○浸透トレンチ

型番	管 径 D (mm)	施設幅 L (mm)	A 土被り (mm)	B 碎石厚 (mm)	C 砂 厚 (mm)	設計水頭 (B + C) (mm)	比浸透量 (m ²)	単 位 浸 透 量 (m ³ /m・hr)	空 隙 貯 留 量 (m ³ /m)	単 位 貯 留 ・ 浸 透 量 (m ³ /m・hr)
T I	75	250	150	280	20	0.30	1.940	0.220	0.027	0.247
T II	100	300	150	325	25	0.35	2.162	0.245	0.039	0.284
T III	125	350	150	375	25	0.40	2.383	0.270	0.054	0.324
T IV	150	400	150	420	30	0.45	2.605	0.295	0.070	0.365
T V	200	550	200	560	40	0.60	3.270	0.371	0.128	0.499
T VI	200	750	250	700	50	0.75	4.002	0.454	0.204	0.658

※第三者機関の技術証明等により適切な評価と認められ同等以上の単位貯留能力を有している場合は、直近下位の施設として取り扱います。

●グリーンインフラ施設

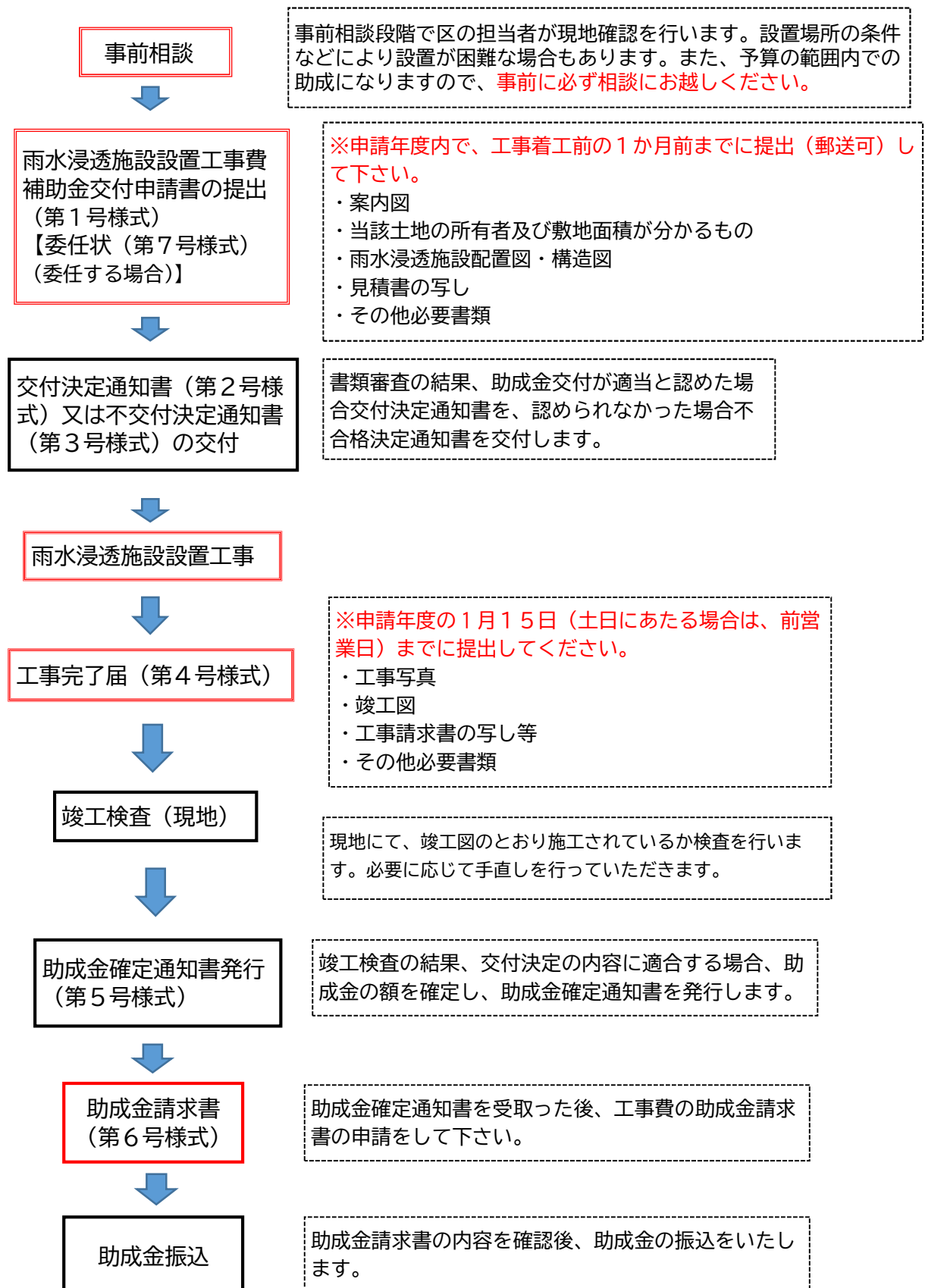
- ・周囲から雨水を集水する構造（雨樋の接続等）であること。
- ・碎石層（10cm以上）を設ける植栽地等であること。



3. 申請手続き

(1) 申請手続きの流れ

※赤枠は申請者が行って下さい。



4. 写真撮影基準

雨水流出抑制施設の形状寸法、設置個所数、施工延長がわかるように明瞭に撮影してください。

標尺等を当てて写真で目盛りを読む位置がわかるように工夫してください。

施設名	撮影時点	確認項目	撮影内容	頻度
浸透ます 浸透トレンチ	施工前 製品納入 掘削 敷砂 透水シート敷設 浸透ます据付、浸透管等据付 単粒度碎石充填 透水シート敷設 上部仕上げ	施工前の状態 製品規格 断面の幅と深さ 砂の厚さ 透水シート 製品、単粒度碎石 碎石の厚さ 透水シート 土被りの厚さ	施工前の状態がわかるように写す。 浸透ますは深さと内径、透水管は内径を写す。 深さについては、基準点から掘削底面までの深さを写す。 基準点から砂の上面までの深さを写す。 底面及び側面に敷設した状況を写す。 単粒度碎石の上に製品が設置された状況を写す。 浸透管の延長がわかるように写す。 基準点から碎石の上面までの深さを写す。 碎石上面が透水シートで覆われた状況を写す。 基準点から上部仕上げ面までの深さを写す。	全個所
グリーンインフラ施設	施工前 掘削 敷砂 単粒度碎石充填 透水シート敷設 芝生、植栽用の土 芝生、植栽	施工前の状態 幅と延長、深さ 砂の厚さ 碎石の厚さ 透水シート 土被りの厚さ 全体	施工前の状態がわかるように写す。 深さについては、基準点から掘削底面までの深さを写す。 基準点から砂の上面までの深さを写す。 基準点から碎石の上面までの深さを写す。 底面に敷設した状況を写す。 基準点から上部仕上げ面までの深さを写す。 全体が分かるように写す。	全個所
既存施設への接続工事	施工前 製品納入 工事中 工事後	施工前の状態 製品規格 工事中の状態 出来形	施工前の状態がわかるように写す。 接続部材の規格がわかるように写す。 工事中の様子がわかるように写す。 出来形数量が分かるように写す。	全個所

【問合せ先】

豊島区都市整備部道路整備課道路整備グループ

〒171-8422 東京都豊島区南池袋 2 - 4 5 - 1 6 階

電話 03-3981-4878

E-mail : A0023309@city.toshima.lg.jp